

VOTIRO 社の無害化ソリューションが

メール無害化/ファイル無害化市場において5年連続^{※1,2} 国内シェア No.1 に

～ITR Market View : エンドポイント/無害化/Web 分離/CASB/CSPM/CWPP/SOAR 市場 2022 より～

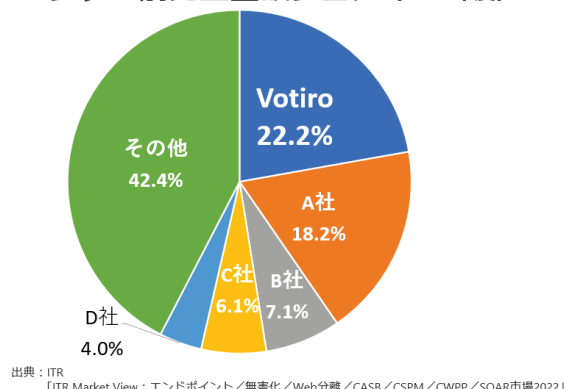
2022年10月4日

株式会社アズジェント

(JASDAQ・コード番号 4288)

セキュリティ及び運用管理ソリューションの提供を主業務とする株式会社アズジェント（所在地：東京都中央区、代表取締役社長：杉本隆洋、JASDAQ：4288、以下、アズジェント）の販売する Votiro Cybersec Ltd.（イスラエル 以下、VOTIRO 社）の無害化ソリューションが、株式会社アイ・ティ・アールが調査した「ITR Market View : エンドポイント/無害化/Web 分離/CASB/CSPM/CWPP/SOAR 市場 2022」^{※2}の国内メール無害化/ファイル無害化市場において5年連続ベンダー別売上金額シェア No.1 を獲得しました。

メール無害化/ファイル無害化市場
 ベンダー別売上金額シェア (2020年度)



VOTIRO 社の無害化ソリューションはファイルがマルウェアを含んでいるかもしれないという「可能性」を重要視し、外部から入ってくるあらゆるファイルを無害化します。他社製品よりも高い精度でファイルを無害化できる安全性、埋め込みファイルなども再帰的に無害化する実用性から、自治体情報セキュリティクラウド、LGWAN-ASP、電子申請システムなどの重要サービスでも多く採用されており、事業者と利用者の両方から支持を集めています。特に地方自治体においては、VOTIRO 社の「VOTIRO Disarmer」が 46 都道府県内の県もしくは県下の市区町村へ導入^{※3}されており、実質的なデファクトスタンダード製品となっています。

今年 8 月には、「無害化処理を行うためのサーバリソースを意識したくない」、「社内に専門のエンジニアがないが簡単に導入したい」といったユーザからの要望に応えるべく、新たに SaaS 型の「VOTIRO Secure File Gateway」の提供を開始しました。VOTIRO Secure File Gatewayは無害化処理をVOTIRO Cloud（設置場所を国内、海外選択可能）上で行うため、導入企業はリソースを一切意識する必要がありません。また、ウェブ、メール、ファイルサーバなどあらゆるインターネットとの接続口とVOTIRO Secure File Gatewayを連携させることで、ユーザは無害化を意識することなく、受け取ったファイルを安全に開くことができます。

アズジェントでは、今後も市場のニーズをVOTIRO社にフィードバックしながら、組織が安全なファイルのやり取りができる環境を提供していきます。

※1 2016～2020年度

※2 ITR Market View : エンドポイント/無害化/Web 分離/CASB/CSPM/CWPP/SOAR 市場 2022 の調査対象年度は 2020 年度です。

※3 2019年1月現在

【アズジェント会社概要】

会社名： 株式会社アズジェント（Asgent, Inc.）
所在地： 〒104-0044 東京都中央区明石町 6-4
代表取締役社長： 杉本 隆洋（すぎもと たかひろ）
TEL： 03-6853-7401（代表）
資本金： 7億7,111万円
取引銀行： みずほ銀行、三井住友銀行 他

【記事ご掲載の際の読者からのお問い合わせ先】

株式会社アズジェント
〒104-0044 東京都中央区明石町 6-4
TEL：03-6853-7402 FAX：03-6853-7412 E-mail：info@asgent.co.jp
<https://www.asgent.co.jp/>

【報道資料についてのお問い合わせ先】

株式会社アズジェント
広報担当：横田 TEL：03-6853-7417 E-mail：yokota@asgent.co.jp